

一般社団法人 日本放射暖冷房協会 会長就任のご挨拶

冬の寒さを凌ぐための暖房、夏の暑さをしのぐための冷房は、この半世紀ほどの間に著しく発達しました。その中で主流となったのは室内空気を暖めたり冷やしたりする技術でしたが、空気の振舞いに注目した暖冷房技術だけでは目指すべき室内環境は創出し難いことに気づく人々の数が近年になって次第に増えてきました。このことを背景として日本放射暖冷房協会（JRHC）は2019年6月に設立されました。

人に優しい室内環境を創出することができ、しかも そのために必要となる資源を適切に利用していける方法とは何か—その基本となる考え方を改めて構築し直すとともに、在って然るべき技術とは何かを改めて構築し直していく必要があるでしょう。JRHC コアメンバーの方々は、このようにお考えになり、宿谷にも手伝ってほしいとのご相談を頂きました。JRHC 会長として宿谷が就任することになった所以です。

快適な室内環境の創出では、放射の調整—放調—がまずあって、その上で空気温湿度の調整や換気が本来あるべき効果を発揮するはずで、その科学的な理論の(再)構築、そして然るべき技術の新たな構築と展開を、会員の方々とともに進めていくことができれば幸いです。

2021年6月23日

一般社団法人 日本放射暖冷房協会

会長 宿谷 昌則